

TOKYO INTERNATIONAL FORUM
東京国際フォーラム

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号
TEL.03-5221-9000[代]

<http://www.t-i-forum.co.jp>

2011年8月発行



本誌は古紙・再生紙と生分解性に優れた大豆インクを使用して印刷しています。

東京国際フォーラム
ANNUAL
REPORT 2010



社長挨拶

本年4月1日に株式会社東京国際フォーラム代表取締役社長に就任いたしました末松建樹(すえまつけんじゅ)でございます。

去る3月11日に発生いたしました東日本大震災において、犠牲となられた方のご冥福を祈念するとともに被災されたみなさまには心よりお見舞いを申し上げます。

日本国内に未曾有の被害をもたらしたこの大震災により弊社におきましても、誠に遺憾ながら3月から5月にかけて一部のホールがご利用不可能となりました。この結果、天災とはいえど、主催者様、ご来場者様に対して、多大なるご迷惑をお掛けする結果になりましたことを心よりお詫び申し上げます。

この経験を戒めとして、みなさまのご信頼の回復に努め、今まで以上に安全で、安心してご利用いただける東京国際フォーラムを目指して社員一丸となって努力してまいります。

現在、施設・設備を最良の状態に保ち、最新技術の導入や環境対策強化のため、2009年度より10カ年を掛けての大規模改修を実施しております。みなさまにはご不便をおかけすることもあるかと存じますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

東京国際フォーラムは東京都の所有施設である性格上、公共性の高さを求められる一方で、運営を担う私どもは株式会社であり、収益性もまた経営の安定のためには欠かせないことと心得ております。私は常にお客様目線を第一といたうえで、さらに“環境にやさしく、人にやさしい”企業を目指すことがこれらを両立させる基本だと考えております。

そのうえで経営理念にもございます“リーディングコンベンション&アートセンター”を目指し、世界中から日本でのイベントは東京国際フォーラムで開催したいとお問合せいただけるよう努力してまいります。

みなさまには引き続き厚いご支援を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

末松建樹



Photo/ 櫻田亨(NCP)

会社概要

(2011年7月末日現在)

名称	株式会社東京国際フォーラム (英文名称:Tokyo International Forum Co., Ltd.)
所在地	東京都千代田区丸の内三丁目5番1号
設立年月日	2003年4月4日
主要事業	①東京国際フォーラムのホール、 会議室等の管理運営 ②東京国際フォーラムのサービス施設の管理運営 ③国際交流促進等のための催事の企画、制作、 実施及びその受託 ④その他上記に付帯する一切の業務
代表者	代表取締役社長 末松 建樹
資本金	4億9,000万円

経営理念

東京国際フォーラム(Tokyo International Forum)はリーディング・コンベンション&アートセンターとして、コミュニティ・東京・日本の魅力を高め、その魅力を世界に向けて発信する感動創造企業である。

経営指針

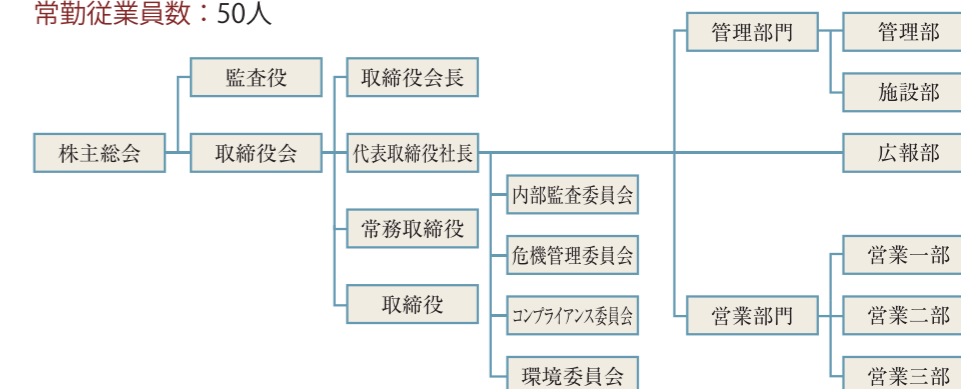
- TIFは、最高の品質とサービスを提供する、リーディング・コンベンション&アートセンターである。
- TIFは、東京と日本の「いま」がわかる、コンベンション&アートセンターのオンリー・ワン・ブランドを目指す。
- TIFは、競争と協調の精神で、東京の顔である「大手町・丸の内・有楽町地区」の魅力あるまちづくりの核として、地域社会に貢献していく。
- TIFは、東京の魅力、まちの賑わい、人々の感動に満ちた、情報発信の拠点である。
- TIFは、自らの感性を高め、お客様の気持ちを敏感にとらえ、喜びと満足をお客様と分かち合う。
- TIFは、透明性が高く、効率的で高収益、高付加価値を創造する経営を目指す。

経営陣

代表取締役社長	末松 建樹
取締役会長	鳥海 巖
常務取締役	須永 五郎
取締役	上垣 智則
監査役	浅井 憲彦
監査役	栗田 勝

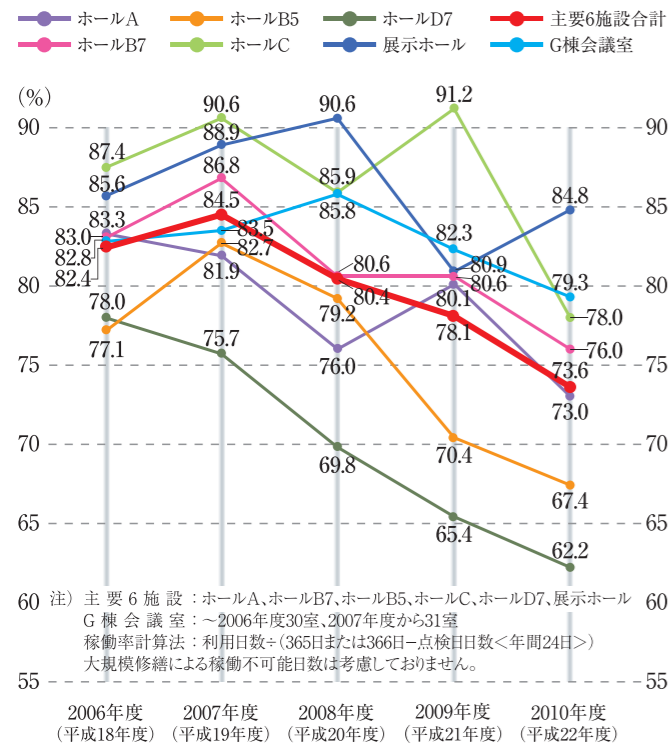
組織概略図

常勤従業員数：50人

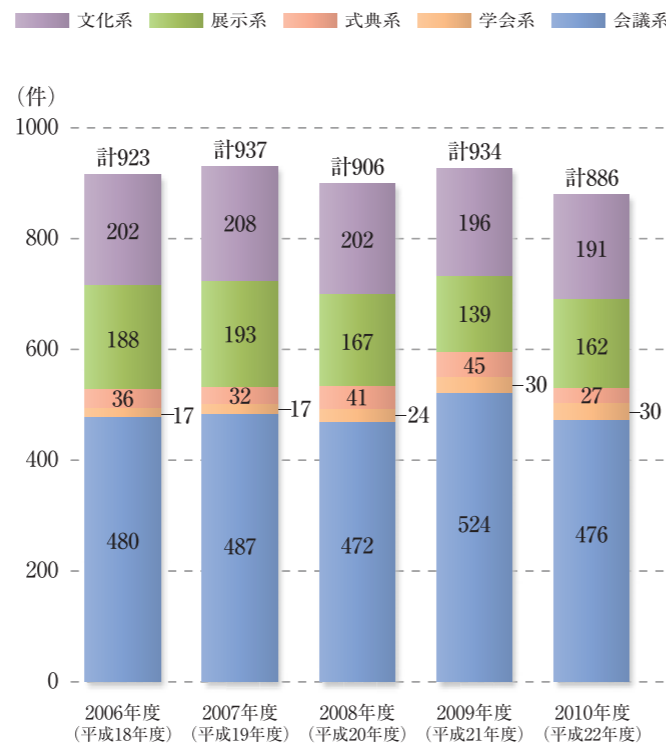


ホール等運営、サービス施設運営

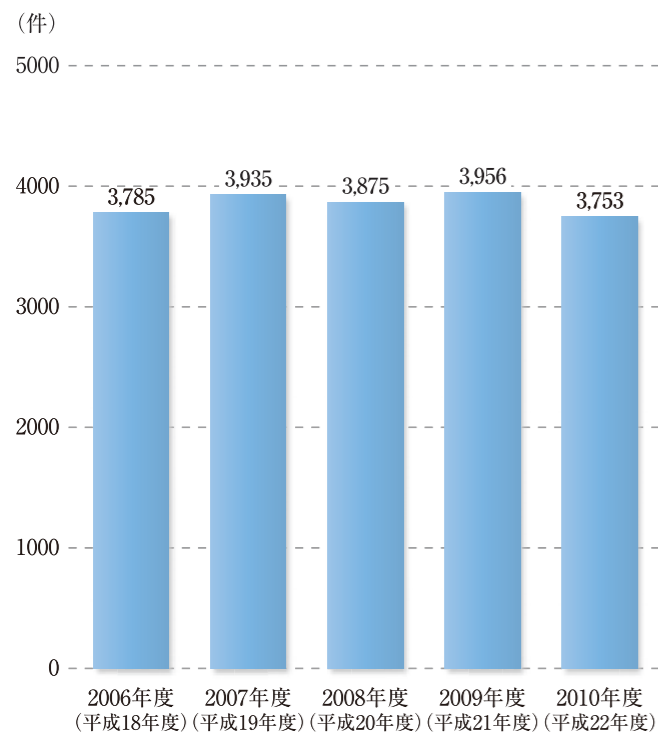
施設稼働率の推移



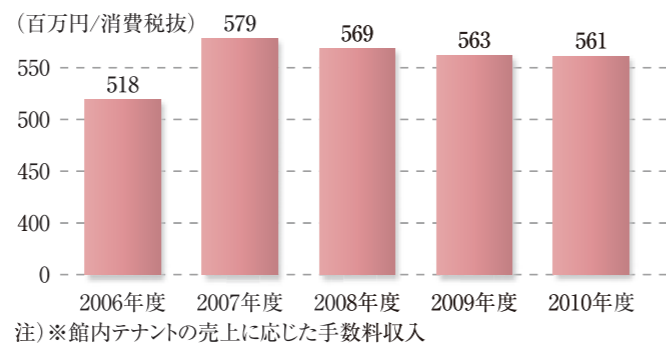
主要ホール等利用 種別催事件数の推移



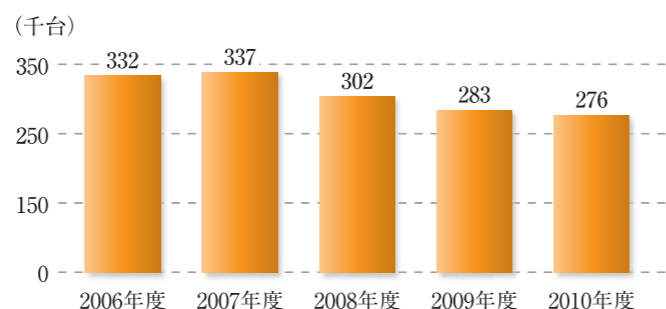
会議室等単独利用 催事件数の推移



テナント管理手数料※の推移



駐車場利用台数の推移



2010年度に開催された主な催事

区分	催事名	会期	会場
会議系	富士通フォーラム2010	5月13日～14日	全館(A除く)
	産業カウンセリング第40回全国研究大会	6月 5日～ 6日	全館(展除く)
	全国知的障害関係施設長会議	7月 5日～ 6日	A,B7,B5,C
	NRI未来創発フォーラム2010	10月27日	A
	C&Cユーザーフォーラム&iEXPO2010	11月11日～12日	B7,C,D1,展,会
	2ndAsiaPacificRegionalForumConferenceandBarLeadersDay	11月18日～19日	B5,会
	学会系	第107回日本内科学会総会・講演会	4月 9日～11日
第62回日本産科婦人科学会学術講演会		4月23日～25日	全館(A除く)
第51回日本神経学会総会		5月20日～22日	全館
第83回日本整形外科学会学術総会		5月27日～30日	全館
第28回日本顎咬合学会学術大会・総会		6月12日～13日	B7,B5,C,展,LG,会
第15回日本緩和医療学会学術大会		6月18日～19日	全館(A除く)
第58回日本心臓病学会学術集会		9月17日～19日	全館(A除く)
第69回日本公衆衛生学会総会		10月27日～29日	全館(A・展除く)
第60回日本アレルギー学会秋季学術大会		11月25日～27日	全館(A除く)
式典系		平成22年度首都大学東京入学式	4月 3日
	平成22年度表千家同門会支部総会	5月31日	A,B5
	創立60周年記念火力原子力発電大会	10月13日～14日	B7,B5,C
展示系	アートフェア東京2010	4月 2日～ 4日	展1,LG
	創業100周年記念日立「uVALUEコンベンション2010」	7月22日～23日	全館(C除く)
	ヒューマンキャピタル2010	7月 7日～ 9日	B7,展,会
	2010東京都私立学校展(進学相談会)	8月21日～22日	展
	イノベーション・ジャパン2010-大学見本市	9月29日～10月 1日	展
	FIT2010(金融国際情報技術展)	10月 7日～ 8日	展
	プレミアムヴィジョン東京/JITAC	10月26日～28日	展,D1
	パナソニック電工SUPERBOX(地球環境展2010)	11月16日～18日	D7,B5,展,LG,会
	第20回国際ミーティング・エキスポ(IME2010)	12月 7日～ 8日	展1
	HOTTOYS10th Anniversary Exhibition Event	12月24日～26日	展
文化系	「ジェフ・ベック」ジャパンツアー2010	4月12日～13日	A
	安室奈美恵PAST<FUTUREツアー2010	6月10日～11日 7月 3日～ 4日 11月 4日～ 5日 12月 1日, 12月 3日 12月 4日, 12月 7日	A
	NTTドコモファンタジースペシャルブロードウェイミュージカル「ピーターパン」	7月19日～ 8月 1日	C
	ハバナ・ラカタン	8月 6日～15日	C
	ドラムライン ライブ	8月11日～15日	A
	ブロードウェイミュージカル イン・ザ・ハイツ	8月20日～ 9月 5日	C
	東京JAZZ2010	9月 3日～ 5日	A
	サラ・ブライトマンwith新日本フィルハーモニー・セレクト・オーケストラ	10月12日 10月17日～18日 10月21日～22日	A
	オジー・オズボーン	10月13日	A
	中島みゆきTOUR2010	11月22日～26日 12月16日～17日 1月12日～13日	A
ブロードウェイミュージカル アベニューQ	12月15日～26日	C	
GACKT「眠狂四郎無頼控」	2月16日～27日	C	

会場名称 A：ホールA、 B7：ホールB7、 B5：ホールB5、 C：ホールC、 D7：ホールD7、 D5：ホールD5、 D1：ホールD1、 会：会議室
展：展示ホール(全面)、 展1：展示ホール(1)、 展2：展示ホール(2)、 LG：ロビーギャラリー、 GL：ラウンジ、 地：地上広場

自主企画事業

東京国際フォーラムは、魅力あるまちづくりの核として、また、文化の創造と発信の拠点として、地域や社会への貢献に資する自主企画催事を開催しています。

● ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2010

人類の素晴らしい財産であるクラシック音楽を一人でも多くの人と分かち合いたい。そんな想いからスタートしたラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭(LFJ)も2010年で第6回目を迎え、同年は東京都



及び東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)共催により開催しました。2010年のテーマは、生誕200周年を迎えるショパンの広大な音楽宇宙を再構築した「ショパンの宇宙」。ピアノ作品をはじめとするショパン全作品を網羅するとともに、彼を取り巻く作曲家などの作品も紹介、国内外のアーティスト1,327人が集結し、有料コンサート175公演、無料公演・イベントを含め358公演、延べ来場者総数81万人、チケット販売枚数140,915枚という世界最大級のショパン・フェスティバルとなりました。毎年クラシックのさまざまな楽しみ方を提案してきたLFJでは、今年もショパンの時代にサロンで行われたピアノ対決を再現した「クレール・オプスキュール(暗がりのコンサート)などユニークな企画を打ち出しました。また、子どもたちに音楽の楽しさや感動と出会える機会を提供するプログラムとして、すっかり定着した「0歳からのコンサート」、「キッズプログラム」、1000人の小中学生を招待した「公開リハーサル」、3年目を迎えたアウトリーチ活動「ラ・フォル・ジュルネ学校へ行く」など多彩に展開しました。3回目となる金沢に加え、新潟、びわ湖で初開催、東京で開花したLFJは3つの地域へと広がりました。

開催実績

- 会 期：東京国際フォーラム(全館) 2010年5月2日～4日
丸の内・周辺エリア 2010年4月28日～5月4日
- 来場者数：807,900人(延べ人数)
[内訳]東京国際フォーラム 420,000人
丸の内・東京エリア 387,900人
- チケット販売数：140,915枚
(175公演/前夜祭及びスペシャルナイト含む)
- 出演者総数：1,327人

[内訳]東京国際フォーラム	
海外アーティスト(有料公演)	475人
国内アーティスト(有料公演)	155人
国内アーティスト(無料公演)	391人
丸の内・周辺エリア	306人
○総公演等回数：358公演(回)	
[内訳]東京国際フォーラム(有料)	174公演
(無料)	91公演
丸の内・東京エリアほか	93公演



● 「ネオ屋台村」スーパーナイト

都会の中のおアシシ的空間として皆様に親しまれている地上広場。平日のランチタイムには、バラエティに富んだお弁当を選べる「ネオ屋台村」が人気ですが、この「ネオ屋台村」の「ビアガーデン」バージョンが、「ネオ屋台村スーパーナイト」。春から秋にかけて毎月ケータリングカーが約20台集結し、多彩なメニューとドリンクをお手頃な価格で提供。緑の下で楽しめる雰囲気が近隣のサラリーマンやOLたちに人気のイベントです。



開催実績

- 会 期：2010年4月～11月(各月1回)

● 丸の内キッズフェスタ2010 ～東京国際フォーラムで夏休み～

「丸の内キッズフェスタ」は、「親子、家族が共に楽しみながら、学び、体験し、交流することを通して、未来への夢を育む」をコンセプトとした参加・体験型イベントです。2007年に開館10周年記念事業としてスタートしました。参加されたご家族、出展された企業・団体の方々から継続を望まれるお声を多くいただき、4回目の開催となりました。このイベントは弊社が全体のフレームをつくり、会場の提供、全体の運営・管理、広報活動等を行い、お子さま向けCSR活動等に取り組む企業や団体を誘致し、各々のプログラム・コンテンツをご提供いただいております。多くの魅力あふれるプログラムを当館の複合施設としての利点をおおいに活用して、ご来場のご家族に一日中居ても楽しんでもらえるという東京国際フォーラムならではのイベントと評価いただいております。2010年は東京都 青少年・治安対策本部、警視庁、東京消防庁ご提供の「安全・安心みんなの東京」を初開催。憧れの職業の制服で写真を撮ったり、レスキュー隊員の訓練に参加したり、警察犬の訓練風景を見学す

るなど子どもたちの笑顔が会場中に溢れました。ほかに歯医者さん体験、ステージ裏方体験、テーブルマナー教室、そば打ち体験、楽器体験、囲碁・将棋教室、工作教室、ステージパフォーマンス、映画等、子どもたちの感性をみがき、好奇心と知識欲を満たす様々なプログラムを展開することができました。

開催実績

- 会 期：2010年8月17日～19日
- 来場者数：109,545人(延べ人数)
- 協力団体・企業数：107団体・企業
- 企画アイテム/実施プログラム数：133アイテム/390プログラム



● ストラスブールのマルシェ・ド・ノエル2010

クリスマスツリー発祥の地と言われるフランス・アルザス地方の都市ストラスブールで440年の長い歴史をもつクリスマス・マーケットをストラスブール市等と共催し、2010年で2度目の開催になります。地上広場に、木製のマーケット小屋(シャレー)を設置し、イルミネーションで、本場の雰囲気を再現。現地の職人やストラスブール観光局スタッフも来日し、伝統料理のデモンストレーションやX'mas装飾のワークショップを通じて本場のクリスマス文化を紹介しました。マーケットでは、クリスマスグッズはもちろん、リネン・陶器などアルザス地方独特の雑貨や、伝統のレシピで作られたジャム、職人が作るオーガニックはちみつ等を販売。ストラスブールの名物料理

「タルトフランベ」や「シュークルート」「ホットワイン」など、本場の味が楽しめるフードコートも展開しました。



広場に設けられたノエルステージでは休日を中心にライブを開催。今年も大きく話題となり、延べ60万人のおお客様にご来場いただき、連日賑わいました。

- 会 期：2010年12月10日～25日
- 来場者数：600,000人(延べ人数)



Photo/三浦興一、久保靖夫

東日本大震災による影響

震災発生時被害状況

ケガ人なし、火災なし、一部施設損傷あり

震災時の対応

震災時初動対応マニュアルに定めた自衛消防活動を行い、安全に避難誘導を実施いたしました。

帰宅困難者等への対応

安全確認のできた展示ホール等へ帰宅困難者4,300名を受け入れました。

その中には、修学旅行から帰途の東京駅にて被災した新潟県糸魚川市立糸魚川中学校の生徒183名もいました。寒空の中、不安気な生徒たちは暖かい展示ホールに入るとホッとした表情に変わりました。翌朝、全員がバスに分乗して新潟へと元気に出発し、後日、生徒ひとりひとりから直筆のお礼状をいただきました。

避難者の受入準備

3月21日、東京国際フォーラムは震災被災者及び福島第1原子力発電所事故による避難者の受入場所として指定されました。展示ホール2の全面に畳を敷き詰め、洗濯機を設置するなど避難者の方々が当座の生活に支障をきたすことのないよう準備を進めました。結果として、先行する受入施設で対応し、当館への避難者はいらっしゃいませんでしたが、非常時の拠点という新たな使命を自覚いたしました。



(防犯カメラによる映像)

東日本大震災およびその後の余震による施設損傷によるホールの休止について

3月11日の大震災発生時より、東京国際フォーラムでは、お客様の安全確保を最優先に、余震の状況をみながら、高所を含む各ホールおよび地下コンコースなど、公共スペースの安全点検を実施してまいりました。

その中で、ホールAをはじめとする各施設において、本震及びその後の余震に起因する施設の損傷に伴う修繕のために、誠に遺憾ながらホールなどのお貸出しを休止せざるを得なくなりました。

経緯

- 3月11日(金)の震災直後、お客様の安全確保を最優先に、各ホール及び公共スペースなど、施設全体の一斉点検を実施。
- ホールAをはじめとする各ホール内の天井及び壁、舞台機構、各種照明、空調設備等の一部に損傷が確認されたため、施設の貸出を休止及び修繕を開始。
- ガラス棟においては、3月15日(火)から貸出を再開。各ホールにおいては、修繕及び安全確保が完了した3月下旬の時点で、随時貸出を再開。
- 4月上旬に断続的に発生する余震の状況を踏まえ、再度安全点検を実施したところ、ホールA舞台天井裏の電気設備の不具合を新たに確認。損傷部位の重要性を鑑みて電気供給を休止しての修繕を実施(修繕の期間、ホールA、B7、B5の貸出を休止)。
- 電気設備の修繕が完了し、6月3日(金)からホールA、B7、B5の貸出を再開。

天災による施設の損傷とはいえ、主催者様、イベントを楽しみにしていらっしゃるお客様には、多大なるご迷惑をおかけしたことににつきまして、深くお詫び申し上げます。

電力供給不足に伴う、節電への対応について

東京国際フォーラムでは、東日本大震災以降の電力供給不足への対応として、震災直後から速やかに館内の照明の減灯や設備の運用見直しを実施してまいりました。

併せて、政府の電力需給対策に則り、平成23年夏の電力供給体制の安定に寄与するため、最大使用電力の15%削減に取り組んでおります。

主な取り組み内容

- 事務スペース及びバックヤードの節電…事務室の空調温度を28℃に設定、照明の50%減灯
- 公共スペースの節電…ガラス棟ライトアップの取りやめ、照明の減灯、エレベーター・エスカレーターの一部停止
- 営業スペースの節電…光床・光壁の消灯、作業用照明の出力低下など

なお、節電の実施に当たりましては、お客様の安全・安心を第一に、ホール内、店舗及び会議室内の快適な空間の確保に十分配慮してまいります。

リーディングコンベンション&アートセンターを目指して

施設の大規模改修

1997年にオープンした東京国際フォーラムは、年数経過と長年のご愛顧による劣化のため、2009年から10ヶ年計画で、大規模改修工事をおこなっております。この改修の目的は、当館を単に竣工当時の状態に復元するためだけでなく、技術の進歩を踏まえ、これからのお客様のご要望に十分お応えできる機能へのリニューアル、そして、より安全・安心で、環境問題にも配慮された施設への進化を目指しております。

ホールA リニューアル [第2期]

コンサートや式典の会場として、日本最大級の5,012席の収容力を誇るホールAが、より快適で、機能も向上した空間として生まれ変わりました。

● 音響設備の更新

2009年度に導入したメインスピーカーに加えて、補助スピーカーもリニューアルすることにより、ホールA全体の音質がさらに向上しました。5,012席の大空間のどの座席にお座りいただいても、臨場感のある音響環境になりました。

● 舞台床の張り替え

総ヒノキの舞台床(厚40mm)全面を張り替えました。

● ホール座席の部分リニューアル

1階席・2階席合わせて約950席の座席を更新しました。座り心地が向上されたほか、座面のバネ音もより軽減されました。

● カーペットの更新

2009年度に引き続き、5階ロビーまわりのカーペットを更新しました。

● 控室のリニューアル

控室の扉及び天井の塗り替え、壁紙及び床材の張り替えをおこないました。



音響設備、舞台床、座席をリニューアルしたホールA

ホールD1 リニューアル

● 固定のシアター形式から平土間形式へ

アクセス至便で好評なホールD1。座席固定のシアター形式からより自由度の高い平土間形式に改装したことで、お客様のご要望に応じたレイアウトを可能にし、幅広くご利用頂けるようになりました。

リニューアル後の仕様

【面積】 137㎡(13.7m×10m×H4.7m)

【収容人数】 スクール形式 約69席 シアター形式 約116席

【主要設備】 引き上げ式ポータブルステージ 吊り物バトン
照明・音響調整室 巻取式スクリーン



【リニューアル前】固定式シアター形式



【リニューアル後】平土間形式

さまざまな取り組み

環境への取り組み

2009年度より、館内の空調及び照明機器等を省エネ対応機器に順次更新し、環境対策(CO2削減)と消費電力の抑制・削減(省エネルギー化)に努めています。

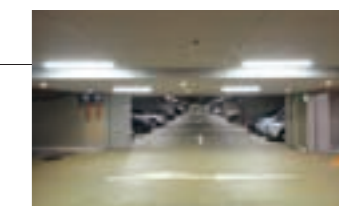
● 空調設備

- ・ ガラス棟会議室空調更新
- ・ 電気室系統空調機の更新



● 電気設備

- ・ 館内照明器具のLED(省エネ)化



親しみやすい施設づくり

● エレベーター扉・壁面案内板に車イスとベビーカーサインを表示(2011年3月)

よりよい施設を目指すため、館内に従事する全社からひろく意見を募集する社員提案制度を実施しています。本提案を基に、エレベーター扉などに車イスとベビーカーのサインを大きく表示しました。親しみやすく、使いやすい施設に向けて、改善努力を続けています。



地域との連携・協力

● 小学校児童による「環境啓発ポスター展」(2010年6月10日~17日)

千代田区が環境月間に合わせ「まちへのやさしさ」「地球へのやさしさ」をテーマにさまざまなイベントを実施する中の一環として「環境啓発ポスター展」が東京国際フォーラムのガラス棟スロープで開催されました。6回目を迎える今年も千代田区立の小学校の児童による「環境問題への想い」や「地域とのかかわり」が描かれた約350点の作品が展示されました。



● 丸の内パートナーシップによる国際テロ等対策合同訓練(2010年4月16日)

弊社も参画する丸の内地区の地域に根ざしたテロ防止等への取組として丸の内警察署管内の行政機関、企業・団体等が連携を図るため発足した「丸の内パートナーシップ」が、2010年11月に開催されるアジア太平洋経済協力(APEC)首脳会議開催に先駆け、国際テロ等対策合同訓練を東京国際フォーラム地上広場などで実施いたしました。約250名が参加した訓練には、爆発物処理重機や探知犬も登場し、本番さながらの訓練が展開されました。



● 「いま、わたしたちにできること。2011 ~KOBE MEMORIAL 1・17灯りのつどい~」(2011年1月15日)

2003年より続く「1.17 灯りのつどい」は、阪神・淡路大震災で犠牲になられた方々のご冥福を祈念するとともに、この震災で得た教訓を知恵として糧になるよう開催されております。今年はその後新たな大震災を経験し、教訓を再確認すべき年となりました。



財務諸表

貸借対照表

2011年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	4,205,459	流動負債	2,314,346
現金及び預金	3,457,176	買掛金	971,473
有価証券	283,386	リース負債	30,631
商貯前払費用	414,781	未払消費税等	506,386
前払費用	142	未払法人税等	19,417
未立替の引当金	22,180	未払事業所税等	48,591
貸倒引当金	16,057	未払消費税	56,449
	7,342	前受り金	8,678
	6,681	賞与引当金	614,503
	159		11,355
	△2,448		46,857
固定資産	2,207,318	固定負債	815,528
有形固定資産	1,128,723	リース負債	93,316
建物	793,286	退職給付引当金	206,569
構築物	42,422	長期預り保証金	515,641
運搬具	796		
器具及び備品	176,102	負債合計	3,129,875
リース資産	115,615	(純資産の部)	
仮勘定	500	株主資本	3,282,903
無形固定資産	66,746	資本金	490,000
商標権	967	利益剰余金	2,792,903
ソフトウェア	59,558	利益準備金	14,700
電話加入権	1,905	その他利益剰余金	2,778,203
電気通信施設利用権	4,315	繰越利益剰余金	2,778,203
投資その他の資産	1,011,848		
投資有価証券	721,778	純資産合計	3,282,903
長期預金	290,000	負債及び純資産合計	6,412,778
固定化営業債権	78		
貸倒引当金	70		
	△78		
資産合計	6,412,778		

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。 ※未収入金=未収金 ※その他=前払金、仮払金 ※建物=建物、建物附属設備

損益計算書

2010年4月1日から2011年3月31日まで

(単位:千円)

科目	金額	金額
売上高	7,230,549	
売上原価	5,485,505	
売上総利益	1,745,044	
販売費及び一般管理費	1,444,318	
営業利益	300,725	
営業外収益		
受取利息	5,132	
雑収入	18,926	24,058
営業外費用		
雑損失		537
経常利益	324,246	
特別利益		
貸倒引当金戻入益	7,525	
前期損益修正益	11,781	19,307
特別損失		
固定資産売却損失	2,963	
災害による損失	11,682	
避難者支援損失	13,414	28,060
税引前当期純利益	315,493	
法人税、住民税及び事業税	112,176	
法人税等追徴税額	25,504	
法人税等調整額	119,135	256,816
当期純利益	58,677	

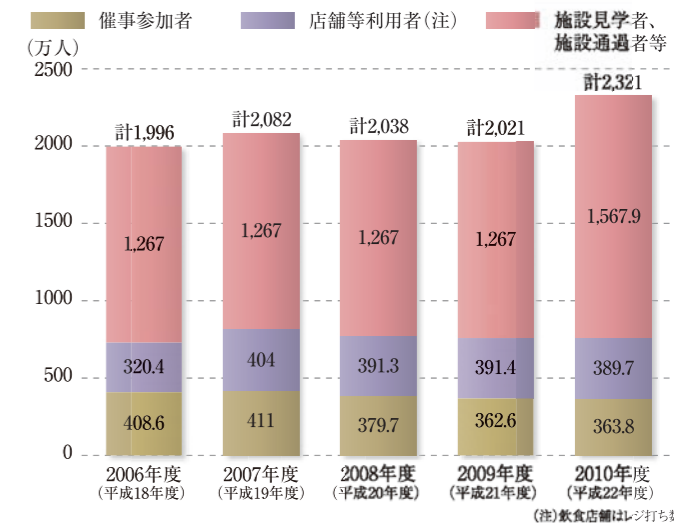
(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

TOPICS

● 2010年度来館者数

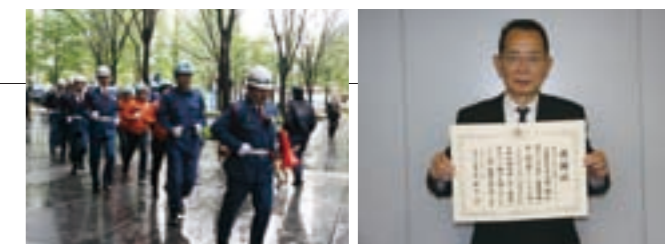
- 2010年度来館者数(推定延べ人数)は23,214,000人となりました。
- 昨年度比 14.9%増
- 震災の影響による3月の催事休止の影響もあり、催事参加者はほぼ昨年と横ばいでした。

● 来館者延人数(推計値)の推移



● 警視庁より感謝状を授与されました

弊社は、2010年APEC首脳会議開催に伴う警備に積極的に協力したこと等が評価され、警視庁から感謝状を授与されました。

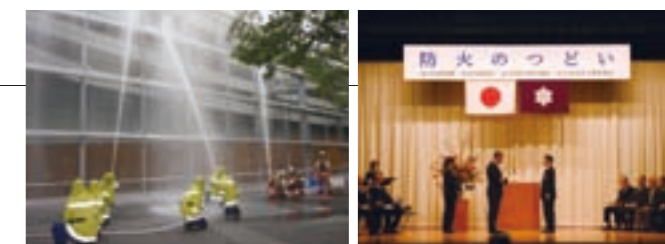


国際テロ等対策合同訓練

表彰状

● 東京消防庁より感謝状および表彰状を授与されました

秋の火災予防運動にあたり、平素より防火・防災業務を積極的に推進し、その功労顕著な事業所として、東京消防庁から、弊社に対して人命安全対策等推進功労により防災部長感謝状、弊社危機管理委員会事務局長に対して防火管理技能者業務推進功労により予防部長表彰状が授与されました。



防災訓練

表彰式

東京国際フォーラムは「安全・安心は最大のサービス」を合言葉に、これからもお客様の「安全・安心」に努めてまいります。

● 情報誌「UP TEMPO」を2010年7月創刊

東京国際フォーラム店舗会では館内テナントの情報誌「UP TEMPO」を創刊いたしました。準備号を7月に、以降季刊誌としてテナント内のみならず館内のラック、総合案内所等に設置しております。どうぞお手に取ってご覧ください。



東京国際フォーラムの沿革

基本構想から開館まで

1980年(昭和55年)	12月 3日	「マイタウン構想懇談会コミュニティ部会」でシティ・ホールの建設を提言
1985年(昭和60年)	8月22日	「東京都シティ・ホール建設計画基本構想」を発表(新都庁舎を新宿地区に、東京国際フォーラムを丸の内)
1986年(昭和61年)	1月24日	「東京都東京国際フォーラム建設等審議会発足」(昭和62年12月24日最終答申)
1989年(平成元年)	11月 2日	国際公開設計競技の審査の結果、ラファエル・ヴィニオリ氏(米)が最優秀賞
1992年(平成 4年)	10月 9日	建築工事着工
1994年(平成 6年)	9月 1日	(財)東京国際交流財団 設立
	12月 1日	東京国際フォーラム施設利用申込の受付開始
1996年(平成 8年)	5月31日	東京国際フォーラム建物竣工
	7月 1日	(財)東京国際交流財団、東京都から東京国際フォーラムの貸付を受ける。
1997年(平成 9年)	1月10日	東京国際フォーラム開館

(財)東京国際交流財団から(株)東京国際フォーラムへ

1997年(平成 9年)	1月10日～3月29日	東京国際フォーラム開館記念“東京ときめきフェスタ”実施
	3月 1日	ホール・会議室等一般利用開始
2000年(平成12年)	12月24日～1月 1日	フォーラム・ミレナリオクラブ実施(以降2005年末まで毎年実施)
2001年(平成13年)	10月 1日	プラザ(現「地上広場」)一般利用開始
	12月21日	東京国際フォーラム 株式会社化の発表
2002年(平成14年)	8月	東京国際フォーラム開館5周年記念事業の実施(トーキョーアートジャングル他)
	4月 4日	(株)東京国際フォーラムの設立(代表取締役三宅広人)
2003年(平成15年)	5月22日	代表取締役社長に鳥海 巖が就任
	7月 1日	(財)東京国際交流財団から(株)東京国際フォーラムへの事業譲渡

株式会社東京国際フォーラム

2003年(平成15年)	7月 1日	株式会社東京国際フォーラム本格稼働/館内サインの一新・ホール等の施設名称の一部変更/開館時間の延長(7:00～23:30)/新施設利用料金体系の導入
	7月	地上広場に「ネオ屋台村」登場(以降平日の毎日)
	10月	地上広場に「大江戸骨董市」登場(～05年9月:毎月1回、05年10月～:毎月2回)
2004年(平成16年)	11月 1日	「相田みつを美術館」オープン
	6月	地上広場に照明灯(ライティングポール/光柱)設置
2005年(平成17年)	7月	ネオ屋台村スーパーナイト第1回開催
	4月 24日～5月1日	第1回ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭の実施(毎年ゴールデンウィークに継続実施)
2006年(平成18年)	4月	ホールA女子トイレの増設、展示ホール用エレベーター設置、東京駅連絡口エスカレーター設置、Bブロック1階地上広場側喫煙ルーム設置(地上広場完全禁煙化)
	12月 8日～1月15日	年末イベント「HARMONIA」の実施(2007・2008年末にも実施)
2007年(平成19年)	通年	開館10周年記念事業の実施(8月「丸の内KIDSフェスタ」等)丸の内KIDSフェスタは毎年8月中旬に継続実施
	6月 1日	会議室G701(4月末竣工)の一般貸出開始
2008年(平成20年)	8月	東京国際フォーラム環境方針の決定
	4月	中期修繕10カ年計画に基づく大規模改修工事の初年度
2009年(平成21年)	12月	年末イベント「ストラスプールのマルシェ・ド・ノエル」の実施(2010年12月も継続実施)
	1月	ガラス棟屋上および7Fテラスの緑化実施
2010年(平成22年)	2月	ホールA音響設備等、リニューアル工事終了(第一期)
	2月	ホールA音響設備等、リニューアル工事終了(第二期)
2011年(平成23年)	3月11日	東日本大震災東京国際フォーラムは帰宅困難者の避難受入
	3月31日	ホールD1リニューアルオープン

施設概要

(2011年8月1日現在)

名 称	東京国際フォーラム (英文名称: Tokyo International Forum)	
所 在 地	東京都千代田区丸の内三丁目5番1号	
敷 地 面 積	約27,000㎡	
延 床 面 積	約145,000㎡	
開 館 年 月 日	1997年1月10日	
所 有 者	東京都	
運営管理団体	株式会社東京国際フォーラム	
設 計 者	ラファエル・ヴィニオリ(Rafael Viñoly) <国際設計競技当選者・米国>	
ホ ー ル 等	ホールA	劇場形式/座席数: 5,012席 (二層式: 1階席3,025 2階席1,987)
	ホールB7	平土間形式/床面積: 1,400㎡(2分割可: 670㎡/670㎡)
	ホールB5	平土間形式/床面積: 600㎡(2分割可: 280㎡/300㎡)
	ホールC	劇場形式/座席数: 1,502席 (三層式: 1階席739 2階席363 3階席400)
	ホールD7	平土間形式/床面積: 340㎡(引き出し式収納席: 100席/180席)
	ホールD5	平土間形式/床面積: 285㎡
	ホールD1	平土間形式/床面積: 137㎡
	展示ホール	床面積: 5,000㎡(2分割可: 3,000㎡/2,000㎡)
	会議室	Dブロック会議室(4・5階): 3室 ガラス棟会議室(4～7階): 31室(4～6階各階10室、7階1室)
	その他	ロビーギャラリー: 560㎡ ラウンジ: 224㎡
ガ ラ ス 棟	規模	面積: 約4,000㎡(長さ: 約210m 最大幅: 約30m 高さ: 約60m)
	ガラス枚数	約3,600枚(西側: 約1,800枚 屋根: 約1,000枚 東側: 約800枚)
	ガラス大きさ	壁面: 2.6m × 2.5m 屋根: 1.7m × 1.9m
地 上 広 場	規模	面積: 約8,700㎡
	植栽等	植栽: 樺42本、桂15本 ベンチ: 2名掛48箇所
	その他	催事等利用スペース: A/約850㎡ B/約650㎡ C/約380㎡ D/約162㎡
駐 車 場	利用時間等	地下3階/7:00～23:30(年中無休)
	収容台数	420台(うち身障者専用7台)
	利用料金	30分200円
店 舗 等	カフェ・レストラン	12店舗(地下1階: 6店舗 1階: 4店舗 2階: 1店舗 7階: 1店舗)
	ショップ	2店舗(アートショップ、コンビニエンスストア)
	サービス	3店舗(旅行代理店、チケットセンター、リラクゼーション)
	美術館/ウェディング	「相田みつを美術館」/地下1階、「ミラキュルーズ」(ウェディング)/1階
アートワーク	「赤と黒」(エルズワース・ケリー)など134点(作家50名)	



ホールA



ホールB7



ホールC



展示ホール